みのり高等学校 通信教育実施計画書

教科·科目	必履修	単位数	教科書	副教材
公共	0	2	東京書籍「公共」	DVD-ROM「公共」
評価方法	添削指導(計6回)、試験(年2回)、面接指導(年2回)での評価			

指導目標

- 1 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- 2 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

〔評価の観点〕

【主体性】・現代社会の諸課題(政治・経済面)を考え、その課題の解決に向けての手がかりを主体的に追究しようとしている。 【知識・技能】・現代社会の諸課題(政治・経済面)に関連する、基本的な内容についてその理解に必要な情報探究の技術を身に付け、選択・判断の手がかりとなる知識の理解を深めることができている。

【思考・判断力・表現力】・現代社会の諸課題(政治・経済面)について、その現状を分析し、解決に向けて必要となる 取り組みを考え、自分の言葉で説明できる。

添削課題	単元名	指導項目·概要	スクーリング実施計画(実施内容)
第1回	◆第1部	① 現代社会に生きる青年の課題	
	公共のとびら	1)青年期の自己形成の課題	
	第1章	2)自己形成と社会への参加	
	社会の中心の自己	②社会的な関係の中で生きる人間の	・青年期の特徴や発達課題について
		在り方	・功利主義の快楽や幸福の考え方について
		◆現代の世界と宗教	・社会的不公正の是正について
		1)功利主義と幸福の原理	(ロールズやセンの思想の相違点から考える)
		2)義務論と公正の原理	・エンハンスメントとその倫理的課題について
		3)生命倫理	
	第 2 章	4)環境倫理	
	共に生きるための倫理	◆先哲の思想に学ぶ	
		2)近代科学の考え方	・実存主義思想について
		3)民主社会と自由を求めて	・諸子百家について
		4)人間性の回復を求めて	・日本の江戸時代の思想について
		5)中国思想	
提出期限		6)日本的儒教と国学	
10月25日		7)西洋思想の受容と日本的展開	
第2回	 第 3 章	① 近代政治の原理と民主主義	
	私たちの民主的な社会	③立憲主義とは	・法の支配や立憲主義の意義について
		⑤日本国憲法の基本原理①	┃ ┃・人間の尊厳と平等, 基本的人権の尊重の意義に
	◆第2部	⑥日本国憲法の基本原理②	ついて
	自立した主体として社	1)基本的人権の保障	・地方自治の原則としくみについて
	会に参画する私たち	②地方自治の仕組みと役割	・地方自治の課題について
	第1章	③国会の仕組みと役割	・国会の仕組みと役割について
	民主政治と私たち	④内閣のしくみと役割	・ 今日の行政の課題について
		◆男女共同参画の実現に向けて	・世論の意義、メディアの世論への影響について
48 III 11 8779		◆メディアと世論について	・世論形成の現状と課題などについて
提出期限 11月22日		TO THINK TO THE TOTAL THE TOTAL TO THE TOTAL THE TOTAL TO THE TOTAL TH	PRINTED THE STATE OF THE STATE

第 1 章 民主政治と収拾を加加	添削課題	単元名	指導項目·概要	スクーリング実施計画(実施内容)
(日本) 「	第 3 回	第1章	①民主政治と政治参加	・政治参加の意義について
第 2 章		民主政治と私たち	7)メディアと世論	・法と社会規範の役割について
第 2 章 (立の働きと私たち) 別消費者の推和と責任 (公国民の可能参加) 印度の働きを担た方 (公国民の可能参加) 印度の機能のと発制 (公司民の可能参加) 印度の (公司民の可能参加) 印度の (公司民の可能参加) 印度の (公司民の企業を) (公司民のの機能を) (公司民の企業を) (公司民のの機能を) (公司民の機能を) (公司民の機能を) (公司民の機能を) (公司民の機能を) (公司民の機能を) (公司民の人の権能を) (公司民の人の権能を) (公司民の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人			①法・規範意識の意義と役割	・消費者問題について
法の働きと私たち 3 消費者の権利と責任 ③国民の司法参加 ・司法参加への意義と責任について ・司法参加への意義と責任について ・副光地での食べ歩きの法規制 2月 20日 第 3 章 (1)法と社会規範の役割	・消費者契約や消費者法制,消費者支援機関
□ 国際社会の申さまか加		第 2 章	②市民生活と私法	の役割等について
別用・一部		法の働きと私たち	3)消費者の権利と責任	
②刑事司法と司法参加の意義 ◆観光地での食べ歩きの法規制 第 3 章			③国民の司法参加	・司法参加への意義と責任について
 最出期限 12月26日 ●観光地での食べ歩きの法規制 ●観光社会で生きる私達 1 ①現代の経済と市場 2 1 市場経済と市場 2 1 市場経済と市場 2 1 市場経済と市場 2 1 市場経済と市場 2 1 市場経済と前場での書き金融環境の変と 2 2 1 中央銀行の役割と金融環境の変と 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1)司法の仕組みと役割	・観光地での食べ歩きの法規制について
第4回 第3章 経済社会で生きる私達 ①現代の経済と市場 1) 現代の企業 ・価格形成, 市場の失敗について 2) 市場経済の批組み。 30戦後日本経済の動き。 2) 市場経済の動き。 ・中央銀行の役割、会融政策について 2) 市場経済の動き。 ・中央銀行の役割、会融政策について 2) 市場経済の動き。 ・中央銀行の役割、会融政策について 2) 市場の役割と持続可能な社会保施制度 ・日本の社会保障の原因について 3) 社会保障制度 ・青金調達と直接金融、関接金融について 3) 社会保障制度 ・青金調達と直接金融、関接金融について 2) 労働者の権利と雇用、労働問題 ・現代の雇用、労働問題 第5章 ①国際社会のルールとしくみ 1日 本領域を領土をめぐる問題 ・国際連合における安全保険、国際連合のさまざまな役割 2回際社会のルールとしくみ ・日本領域を担果の動きについて 1日 本領域を経営を発動 ・一角戦後の世界の動きについて 2回職後 国際政会の設計 ・労働の意義と職業選択について 3 国際社会の中で生きる ・一角などとの意義と職業選択 第6回 第5章 国際社会の中で生きる ・一角などの意義と職業選択 第6回 第5章 国際社会の中で生きる ・一角などとの意義と職業選択 第6回 第5章 国際社会の中で生きる ・一角などの事業との事業とのいて 第6回 第5章 国際社会の中で生きる ・一角などの中のは、またらのままままないまた。 第7回 ・日本の事業を持定しいて 第6回<			2)刑事司法と司法参加の意義	
経済社会で生きる私達 1)現代の企業 2)市場経済の仕組み 3)戦後日本経済の動き ②市場経済における金融の働き 2)中央銀行の役割と金融環境の変化 ・日本の財政危機の原因について ③財政の役割と持続可能な社会保障 制度 1)、2)財政の働き・課題 3)社会保障制度 ◆企業家への投資の際重視すべき・ ・ キャッシュレス化の功罪について ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			◆観光地での食べ歩きの法規制	
2) 市場経済の社組み 3) 戦後日本経済の動き 2) 市場経済における金融の働き 2) 中央銀行の役割と金融環境の変化 3) 財政の役割と特続可能な社会保障 制度 1)、2) 財政の働き・課題 3) 社会保障制度 ◆企業家への投資の際重視すべきと ◆キャッシュレス化のデメリット 第 5 章 私たちの職業生活 2) 労働者の権利と雇用、労働問題 第 5 章 国際社会の中で生きる 私たち 1) 国際社会のの中のとしくみ 国際社会の中で生きる 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際連合の役割 2) 国際社会のでがより 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際連合の役割 2) 国際社会のでから 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際連合の役割 2) 国際社会のので生きる 1) 国際社会とののではち 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際社会とののではら 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際を社会と平和主義 1) 日本の平和主義と帝戦 2) 戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 第 6 回 第 5 章 国際社会の中で生きる 1) 現代の紛争とその影響 2) 平和な国際社会に向けて 4) グローバル化する国際経済 1) 貿易の仕組み 2) 戦後国際経済の動き 3) グローバル化する国際経済 1) 貿易の仕組み 2) 戦後国際経済の動き 3) グローバル化する国際経済 1) 貿易の仕組み 2) 戦後国際経済の動き 3) グローバル化と今日の国際経済 4) 州のGsとSDGsの比較 特別 4の関係と記さまたを(10月日のよりに対象)	第4回	第3章	①現代の経済と市場	
3) 戦後日本経済の動き ②市場経済における金融の働き ②中央銀行の役割と金融環境の変化 ③財政の役割と特殊可能な社会保障 制度 1, ②財政の後割と特殊可能な社会保障 制度 1, ②財政の働き・課題 ③社会保障制度 4 企業家への投資の際重視すべきこと をキャッシュレス化のデメリット 第 5 回 第 4 章 私たちの職業生活 ②労働者の権利と雇用、労働問題 1) 労働者の権利と雇用、労働問題 2) 現代の雇用、労働問題 2) 現代の雇用、労働問題 (1) 国際社会のルールとしくみ 国際社会の中で生きる 私たち 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際社会のと中和主義 1) 日本の平和主義と冷戦 2) 国際社会とが表す。 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際政治の動き 4 働くことの意義と職業選択 第 6 回 第 5 章 国際社会の中で生きる 私たち 2) 取代の紛争とその影響 2) 平和な国際社会に向けて 4) グローバル化する国際経済 1) 貿易の仕組み 2) 職後国際経済の動き 3) グローバル化と今日の国際経済 1) 別のGsとSDGsの比較 4 MDGsとSDGsの比較 (2) 世界が関いて、の場所関について ・冷戦後の世界の動きについて ・冷戦後の世界の動きについて ・冷戦後が後の日本の安全保障政策、自衛隊と海外派遣について ・冷戦後の意義と職業選択について ・増際資献の意義について ・地域統合の動きについて ・が関係と対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対		経済社会で生きる私達	1)現代の企業	・価格形成,市場の失敗について
3) 戦後日本経済の動き ②市場経済における金融の働き ②中央銀行の役割と金融環境の変化 ③財政の役割と特殊可能な社会保障 制度 1, ②財政の後割と特殊可能な社会保障 制度 1, ②財政の働き・課題 ③社会保障制度 4 企業家への投資の際重視すべきこと をキャッシュレス化のデメリット 第 5 回 第 4 章 私たちの職業生活 ②労働者の権利と雇用、労働問題 1) 労働者の権利と雇用、労働問題 2) 現代の雇用、労働問題 2) 現代の雇用、労働問題 (1) 国際社会のルールとしくみ 国際社会の中で生きる 私たち 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際社会のと中和主義 1) 日本の平和主義と冷戦 2) 国際社会とが表す。 2) 日本領域と領土をめぐる問題 3) 国際政治の動き 4 働くことの意義と職業選択 第 6 回 第 5 章 国際社会の中で生きる 私たち 2) 取代の紛争とその影響 2) 平和な国際社会に向けて 4) グローバル化する国際経済 1) 貿易の仕組み 2) 職後国際経済の動き 3) グローバル化と今日の国際経済 1) 別のGsとSDGsの比較 4 MDGsとSDGsの比較 (2) 世界が関いて、の場所関について ・冷戦後の世界の動きについて ・冷戦後の世界の動きについて ・冷戦後が後の日本の安全保障政策、自衛隊と海外派遣について ・冷戦後の意義と職業選択について ・増際資献の意義について ・地域統合の動きについて ・が関係と対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対			2)市場経済の仕組み	
②市場経済における金融の働き ②中央銀行の役割と金融環境の変化 ③財政の役割と持続可能な社会保障 制度 1)、②財政の働き・課題 3)社会保障制度 ◆企業家への投資の際重視すべきこと ・キャッシュレス化のが現った ・キャッシュレス化の功罪について ・治を書き、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では				・ ・中央銀行の役割、 金融政策について
2)中央銀行の役割と台融環境の変化 (3)財政の働きと構類 1)・2)財政の働き・課題 (3)社会保障制度 (4)企業家への投資の際重視すべきこと (5)全職者の権利と雇用、労働問題 (1)労働者の権利と雇用、労働問題 (1)労働者の権利と雇用、労働問題 (1)労働者の権利と雇用、労働問題 (1)労働者の権利と雇用、労働問題 (1)労働者の権利と雇用、労働問題 (1)労働者の権利と限力を関係を受ける方式を対して、対し国際社会の成功立ち (2)日本領域と関土を必ぐる問題 (3)国際社会のルールとしくみ (3)国際社会の成功立ち (3)国際社会と収入して、対し日本の採用主義と高報 (3)国際社会と収入して、対し日本の採用主義と高報 (3)国際社会と収入して、対し日本の実力主義 (1)日本の平和主義と高報 (2)職後国際政治の動き (1)日本の平和主義と高報 (2)職後国際政治の動き (1)日本の平和主義と高報 (2)職後国際政治の動き (2)職後国際政治の動き (3)関係社会の中で生きる (3)関係とどの意義と職業選択 (3)関係なの中で生きる (4)関係政治の動き (5)関係とどの意義と職業選択 (5)関係の意義と職業選択について (6)関係とその影響 (6)関係とどの意義と職業選択について (6)関係とどの意義と職業選択について (6)関係とどの意義と職業選択について (6)関係とどの意義と職業選択について (6)関係とどの影響 (7)関係の意義と関係を対して、対して、対しの意義との意義について (6)関係との意義といいて (6)関係との意義について (6)関係との意義について (6)関係を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を				
(3) 財政の役割と持続可能な社会保障制度 (1)、2) 財政の働き・課題 (3) 社会保障制度 (本業家への投資の際重視すべきことと (本キャッシュレス化のデメリット (第 5 章 和たちの職業生活 1) 労働者の権利と雇用、労働問題 (1) 労働者の権利と雇用、労働問題 (2) 労働者の権利と雇用、労働問題 (2) 国際社会のルールとしくみ (2) 労働者の権利と雇用、労働問題 (3) 国際社会のルールとしくみ (4) 国際社会の中で生きる(2) 日本領域と領土をめぐる問題 (3) 国際社会の役割 (2) 国際社会ので役割 (2) 国際社会ので役割 (2) 国際社会ので役割 (2) 国際社会ので役割 (2) 国際社会の検討 (2) 国際社会のでの課題 (2) 国際社会のの意義と職業選択 (2) 政役国際政治の動き (2) 政役の影争とその影響 (3) 国際平和への課題 (3) 国際平和への課題 (3) 国際平和への課題 (3) 国際社会の申で生きる(3) 対別代の紛争とその影響 (4) 財政代の紛争とその影響 (5) ア和な国際社会に向けて(4) 対別代の紛争とその影響 (5) ア和な国際社会に向けて(5) 対別代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響について(5) 財政代の紛争とその影響 (5) 財政代の紛争とその影響について(5) 財政代の紛争とその影響について(5) 財政統合の動きについて(5) 財政統合の動きについて(5) 財政統合の動きについて(5) 財政統合の動きについて(5) 財政統合の動きについて(5) 財政統合の動きについて(5) 財政統合の動きについて(5) 対別のように対し、対別のように対別のように対し、対別のは対し、対別のように対し、対別のは対し、対別のように対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対別のは対別のは対し、対別のは対し、対別のは対し、対				
制度 1)、2)財政の働き・課題 3)社会保障制度 ◆企業家への投資の際重視すべきこと をキャッシュレス化の功罪について ・資金調達と直接金融、間接金融について ・資金調達と直接金融、間接金融について ・学・オッシュレス化の功罪について ・学・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##			制度	・日本の社会保障の現状と課題について
●企業家への投資の際重視すべきこと ◆キャッシュレス化のヴメリット 第 5 回 第 4 章 私たちの職業生活 ②労働者の権利と雇用、労働問題 ・現代の雇用、労働問題 ・現代の雇用、労働問題・・ 国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割・ と課題について ・ 国際社会の中で生きる 和たち ・				
##出期限 1月17日				
(型) (単) (単) (大) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型	提出 期限		◆企業家への投資の際重視すべきこと	・キャッシュレス化の功罪について
和たちの職業生活			◆キャッシュレス化のデメリット	
私たちの職業生活	第5同	 第 <i>1</i> 音	②学働者の焼利と展用 学働問題	
(2)現代の雇用・労働問題 (1)国際社会のルールとしくみ (1)国際社会のルールとしくみ (1)国際社会の成り立ち (2)日本領域と領土をめぐる問題 (3)国際連合の役割 (2)国際社会と平和主義 (1)日本の平和主義と冷戦 (2)戦後国際政治の動き (2)戦後国際政治の動き (3)国際平和への課題 (3)国際平和への課題 (3)国際平和への課題 (3)国際平和への課題 (3)関係とその影響 (2)平和な国際社会に向けて (4)グローバル化する国際経済 (1)貿易の仕組み (2)戦後国際経済の動き (3)グローバル化と今日の国際経済 (4)がローバル化と今日の国際経済 (5)が多とその影響について (4)がローバル化する国際経済 (5)対ローバル化と今日の国際経済 (6)が関係といて (6)が関係といて (6)が関係といいで (6				・租代の房田 労働問題について
第5章 国際社会の中で生きる和たち (1)国際社会の成り立ち 2)日本領域と領土をめぐる問題 3)国際連合の役割 (2)国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 第6回 第5章 国際社会の中で生きる和たち (4)グローバル化する国際経済 1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 1)関係の影響 1)別の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 1)別別の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 1)別別の仕組み 1地域統合の動きについて 1・地域統合の動きについて 1・対域統定 1・地域統合の動きについて 1・地域統合の動きについて 1・地域統合の動きについて 1・地域統合の動きについて 1・地域統定 1・地域統合の動きについて 1・地域統合の 1・地域体の 1・地域体の 1・地域の		加たりが概念工作		元(100万年/11、万 勝川 成長に ライ・て
第5章 国際社会の中で生きる 1)国際社会の成り立ち 2)日本領域と領土をめぐる問題 3)国際連合の役割 (2)国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き (2)戦後国際政治の動き (2)戦後国際政治の動き (3)国際平和への課題 1)現代の紛争とその影響 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて (4)グローバル化する国際経済 1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 (地域統合の動きについて ・南北問題、人口・食料問題について ・南北問題、人口・食料問題について ・ MDGsとSDGsの比較・検討 (MDGsとSDGsの比較・検討 (MDGsとSDGsの比較・検討 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの比較・検討 (MDGsとSDGsの比較・ (MDGsとSDGsの比較・ (MDGsとSDGsの比較・ (MDGsとSDGsの比較 (MDGsとSDGsの形成 (MDGs) (MDGsとSDGsの形成 (MDGs) (MDGs			2万元 (▽ノ/隹/円・刀 剱 円/図	
国際社会の中で生きる 和たち 1)国際社会の成り立ち 2)日本領域と領土をめぐる問題 3)国際連合の役割 ②国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 第6回 第5章 国際社会の中で生きる 和たち 2)国際平和への課題 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて 4グローバル化する国際経済 1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 ・地域統合の動きについて ・南北問題、人口・食料問題について ・南北問題、人口・食料問題について ・南北問題、人口・食料問題について ・南北問題、人口・食料問題について ・南北問題、人口・食料問題について ・南北問題、人口・食料問題について		第5音	()国際社会のルールと くみ	
私たち 2)日本領域と領土をめぐる問題 3)国際連合の役割 ②国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 ・労働の意義と職業選択について ・労働の意義と職業選択について ・労働の意義と職業選択について ・労働の意義と職業選択について ・対しての意義と職業選択 ・国際紛争とその影響について ・国際新争とその影響について ・国際資献の意義について ・国際貢献の意義について ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・市北問題、人口・食料問題について ・市北問題、人口・食料問題について ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
3)国際連合の役割 ②国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 第 6 回 第 5 章 国際社会の中で生きる 私たち 3)国際平和への課題 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて ・国際貢献の意義について ・国際貢献の意義について ・現在の国際経済秩序と動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・が問題について ・が問題について ・が問題について ・が問題について ・が知ばな認定を対しませることを見いる法 ・が知らなどの表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				・冷能後の世界の動きについて
②国際社会と平和主義 1)日本の平和主義と冷戦 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 第6回 第5章 国際社会の中で生きる 私たち ③国際平和への課題 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて ・国際貢献の意義について ・国際貢献の意義について ・現在の国際経済秩序と動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・が見たの国際経済の動き ・が動の意義と職業選択について ・国際資献の意義について ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・が地域統合の動きについて ・神・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		141C J		
####################################				
提出期限 1月24日 2)戦後国際政治の動き ◆働くことの意義と職業選択 3国際平和への課題 国際社会の中で生きる 私たち 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて (4)グローバル化する国際経済 1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 ・MDGsとSDGsの比較・検討 (4)がローバル化と今日の国際経済 ・MDGsとSDGsの比較・検討				
●働くことの意義と職業選択 第 6 回 第 5 章 国際社会の中で生きる 私たち ③国際平和への課題 1)現代の紛争とその影響 2)平和な国際社会に向けて ・国際貢献の意義について ・国際貢献の意義について ・国際貢献の意義について ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・対理が合の動きについて ・対理が合の動きについて ・対域統合の動きについて	l			一分割の高校で概念を表でいる。
第6回 第5章 国際社会の中で生きる 1)現代の紛争とその影響 1)現代の紛争とその影響 ・国際紛争とその影響について ・国際貢献の意義について ・国際貢献の意義について ・ 1)貿易の仕組み ・ 地域統合の動きについて 1)貿易の仕組み ・ 地域統合の動きについて ・ 1)対ローバル化と今日の国際経済 ・ 南北問題,人口・食料問題について ・ 前北問題,人口・食料問題について ・ MDGsとSDGsの比較・検討				
国際社会の中で生きる 私たち 1)現代の紛争とその影響 - 国際紛争とその影響について - 国際貢献の意義について - 国際貢献の意義について - 国際貢献の意義について - 地域統合の動きについて - 地域統合の動きについて - 地域統合の動きについて - 市北問題,人口・食料問題について - 南北問題,人口・食料問題について - MDGsとSDGsの比較・検討 - MDGsとSDGsの比較・検討 - 然期単位認定試験【12月2月26月【22年)	1/1/24 [▼関へことの意義の概念が	
国際社会の中で生きる 私たち 1)現代の紛争とその影響 ・国際紛争とその影響について ・国際貢献の意義について ・国際貢献の意義について ・現在の国際経済秩序と動きについて ・地域統合の動きについて ・地域統合の動きについて ・南北問題,人口・食料問題について ・南北問題,人口・食料問題について ・ 南北問題,人口・食料問題について ・ 南北問題,人口・食料問題について ・ 本来問題を含めた。 ・ MDGsとSDGsの比較・検討 ・ MDGsとSDGsの比較・検討	第6回	第5章	③国際平和への課題	
2)平和な国際社会に向けて				・国際紛争とその影響について
 ④グローバル化する国際経済 ・現在の国際経済秩序と動きについて ・地域統合の動きについて ・南北問題,人口・食料問題について 3)グローバル化と今日の国際経済 ・MDGsとSDGsの比較・検討 				
1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 ・MDGsとSDGsの比較・検討 ◆MDGsとSDGsの比較 ・地域統合の動きについて ・南北問題,人口・食料問題について ・MDGsとSDGsの比較・検討				
1)貿易の仕組み 2)戦後国際経済の動き 3)グローバル化と今日の国際経済 ・MDGsとSDGsの比較・検討 ◆MDGsとSDGsの比較 ・地域統合の動きについて ・南北問題,人口・食料問題について ・MDGsとSDGsの比較・検討			④グローバル化する国際経済	・現在の国際経済秩序と動きについて
3)グローバル化と今日の国際経済 •MDGsとSDGsの比較・検討 ◆MDGsとSDGsの比較 ■ 然期単位表で試験【19月9日 - 6月【(2年)				
3)グローバル化と今日の国際経済 •MDGsとSDGsの比較・検討 ◆MDGsとSDGsの比較 ■ 然期単位翌 完計験【19月9月 - 6月【(2年)			2)戦後国際経済の動き	・南北問題,人口・食料問題について
・MDGsとSDGsの比較・検討 ◆MDGsとSDGsの比較 ■ 然期単位翌 完計験【12月2月2月2月2日2日2日2日2日2日2日2日2日2日2日2日2日2日2日2				
◆MDGsとSDGsの比較 ■ 然期異体型 字書 験【19月9日 - 6日【(2年)				・MDGsとSDGsの比較・検討
■然期景於到今對縣【19月9月。6月【(9年)			◆MDGsとSDGsの比較	2. 2
	担山#878			 ■後期単位認定試験【12月2日~6日】(3年)
1月31日 ■後期単位認定試験【2月17日~21日】(1,2年)	提出期限 1月31日			
- DOZYITE ENDONE PROVED A TELEFORM	, , , , , , ,			- MAN ENGINEER WALLS IN BIT FOR ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL AL